



社会とかかわりをもって学ぶ

校長 持田 裕代

5年生は、総合的な学習の時間に「米から学ぼう 日本の文化～「YOTSUYA 米」を育てよう～」をテーマとして、体験を通して調べる学習をしています。子供たちは、2011年の米の消費量ランキング資料で、日本は世界の中で50位ということを知り「日本の食文化はどのように変化してきたのだろう？」という疑問をもち、既習の知識から意見を出し合い調べる方法を考えました。

先日「JA 庄内みどり」の青年部の方が水稻苗を送ってくださいました。青年部の方々は農業の魅力や食の大切さを知ってもらうために希望した都市部の小学校に水稻苗を無料で発送しています。

子供たちは、届いた苗を触って「芝生みたい、フカフカしている。苗は黄色くないんだね。」などと感想を述べました。また、「どうして無料で送ってくれるのだろう？」等の新たな疑問が生まれ「青年部の人に聞いてみよう。」ということになり、授業の中で青年部の方に電話で質問をして、答えていただきました。（勿論、担任の事前連絡あり）子供たちは真剣に話を聞き「自分たちも育ててみたい。大切に育てよう。」という気持ちで5月25日、5年生は屋上のバケツに田植えをしました。

このように、総合的な学習の時間は、実社会や実生活の中から問いを見だし、自分で課題を立てて、情報を集め、整理・分析してまとめ・表現することができるようになる学習です。探究的な学習に主体的・協働的に取り組み、積極的に社会に参画しようとする態度の育成も目指しています。このような活動を支えてくださっているのが、スクールコーディネーターの田中さんやスマイルクラブの皆さんです。どの学年も学校や地域での活動の際にお世話になっています。1日から3日の公開授業でも、学習サポートの様子をご覧ください。

日本生活科・総合的な学習教育学会
平成29年度 第26回全国大会（東京大会）

担当

6月17日(土)に生活科・総合的な学習教育学会全国大会の研究授業があります。この大会では、都内に3校ある会場校の1校となり、全国からたくさんの先生方が四谷小学校を訪れます。

全国大会に向けて四谷小学校の教職員は一丸となって準備を進めてきました。全国大会は、教職員のこれまでの研究の成果の発表の場でもあります、子供たちが主体的に活動に取り組んでいる姿を見ていただくことが一番大切だと考えています。

主体的に活動する授業の実現のために、四谷小学校が取り組んできたことは次の3点です。

- 地域や子供の特性を生かした教材をつくること
- 話し合いが活発になるよう展開を工夫すること
- 子供たちの変化を見取り、指導に生かすこと

当日の授業では、これらの研究の成果を全国に発信していきます。

生活科・総合的な学習の時間は、将来の自分たちの生活を豊かにする態度を育てていくために大切な学習です。授業を通して、子供たちの様々な気付きを交流し、学習への関心を高め、主体的に探究していったほしいと願っています。当日はPTAの皆様にも様々な協力をお願いいたしますが、何卒、よろしくお願いいたします。

【当日の日程】	通常登校	1校時（通常授業）
		2校時（研究授業）
	下校予定	10時25分
		（3年のみ）

心に残る3日間 ～日光移動教室～

担 当

5月15日（月）～17日（水）移動教室で栃木県日光市に行ってきました。修復された日光東照宮、桜咲く奥日光の自然など様々なものにふれた3日間でした。

- 東照宮で本物を見ると、三猿だけでなく、ほかにも猿がたくさん彫られていて、人の一生を表していることにおどろきました。
- 室内係として遊びを考えた。はじめは「みんなが協力してくれるかな」と心配だったけれど大丈夫だったのでうれしかった。
- 戦場ヶ原のハイキング。途中でとまって左右を見ると青空が広がり、大きい男体山が見え、歩くのが楽しかったです。
- さかなと森の観察園でえさやりをしました。ニジマスにえさをやったら、水が飛んでくるほど勢いよく群がってきました。
- 源泉は自分が学校で調べたことを実際にみることでできてうれしかった。十円玉の色が変わるのが不思議だった。
- 健康カードの記録や元気のない人に声をかけることをがんばった。朝にすばやくふとんを片づけることが大変だったが、しっかりできた。
- 一番心に残ったのは日光彫りです。ひっかき刀を使って、ていねいに時間をかけて彫りました。きれいにできて大満足です。
- いつもうで時計を見るようにし、5分前行動をみんなで声をかけ合ってすることができた。
- 日光の3日間はとても楽しかった。最終日は少しさびしかった。あと3泊くらいしたいです。

3年 プールの目標

- いっぱい練習して級が上がるようにしたいです。
- 安全にけががないよう練習をがんばりたいです。
- 私は、みんなで仲良くプールをしたいです。クラスが変わったので、クラスのちがった人とも仲良くプールに入りたいです。
- クロールができるようになって、25m泳げるようになりたいです。
- 息つぎがにがてなので、がんばって息つぎができるようになりたいです。

思い出つくろう～子どもまつり～

担 当

「班のみんながこの班でよかったと思えるような班にしたい。」「1年生から6年生まで仲良く楽しめる班にしたい。」「“子どもまつり”をぜったい成功させる。」

縦割り班の班長たちの決意です。四谷小には、全校を15班に分け、どの班にも全学年の児童が入るように構成した縦割り班での活動があります。6年生は、班長を中心に4月から準備を進めてきました。

四谷小学校の創立記念日である6月30日（金）は、毎年「子どもまつり」が行われます。6年生が先頭に立って、どの班も工夫を凝らしてお店の準備をします。当日は、交代でお客さんとお店屋さんの役を体験し、お店の役では、縦割り班のお店が盛り上がるように、自分からお客さんに声を掛けたり、お店の受付をしたりと自分の役割を頑張ります。四谷小学校の創立記念日をお祝いし、班のメンバーの心に残る日になるよう子供たちの頑張りに期待です。

